

【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.24】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は、4人家族のモニターです。

今回の画像は野菜、果物の皮だけで処理したものとなりますが、減量効果は高く、臭いや機器の汚れもほとんど無かったそうです。

電気生ごみ処理機を使用することによる手間や面倒について聞いてみたところ、使用前と比較した場合、処理機に投入する手間は発生するが、機器の清掃を含めて、それほど手間だと感じることはないそうです。

また、処理後の生ごみは臭うこともなく、体積や重量も落ちていることから、ごみを排出する頻度が確実に減少しており、手間に見合った効果だと感じているそうです。

使用当初は自宅から排出するごみの減量が目的であったが、市全体のごみを減らすためには、各家庭での生ごみ減量の取り組みが重要であると考えられるようになったそうです。

【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声参考に生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp